



浄水施設	10	施設の整備、作動状況は良好か	(良好・その他)	10	水道施設の定期的な点検や整備ができていないか。作動状況等に問題のある施設がある場合は具体的にお書きください。
	11	施設の耐震化の状況		11	・耐震化計画を策定状況、今後の予定についてお書きください。(※耐震化計画は、浄水施設、配水池、基幹管路のそれぞれ個別に策定せず、包括したものでよい) ・浄水施設の耐震化率、今後の予定をお書きください。(※上水道事業のみを対象とする。)
送配水施設	12	施設の整備、作動状況は良好か	(良好・その他)	12	水道施設の定期的な点検や整備ができていないか。作動状況等に問題のある施設がある場合は具体的にお書きください。
	13	配水池の清掃状況		13	過去1年間の配水池清掃状況についてお書きください。
基幹管路	14	配水池の耐震化の状況		14	・耐震化計画を策定状況、今後の予定についてお書きください。 ・配水池の耐震化率、今後の予定をお書きください。(※上水道事業のみを対象とする。)
	15	基幹管路の耐震化の状況		15	・耐震化計画を策定状況、今後の予定についてお書きください。 ・基幹管路の耐震化率、今後の予定をお書きください。(※上水道事業のみを対象とする。)

### 3、水質管理について

\*書類確認予定

調査項目		内 容		留 意 事 項	
水質管理	1	毎日検査の実施 (色、濁り、残留塩素)	(全施設毎日実施・その他)	1	毎日検査(色、濁り、残留塩素)を法定通りに行っていない水道施設がある場合は、実施状況(施設名、項目、頻度)をご記入ください。〔法20条、規則15条〕
	2	省令に定める51項目の検査	(全施設法定通り実施・その他)	2	水質基準を定める省令に定められた50項目の検査を「法定通り」に行っていない水道施設がある場合は、実施状況(施設名、項目、頻度)をご記入ください。〔同上〕 注：一定の要件を満たし検査回数減又は省略を行っている場合は「法定通り」に該当します。
	3	水質検査実施状況 (定期検査、原水検査、水質管理目標設定項目、その他)		3	水質検査の実施状況について、具体的にお書きください。〔同上、国通知H15健発1010004〕 ・定期検査 検査回数減や検査省略を行っているか 3年に1回は省略項目についても水質検査を行っているか。 ・原水検査 実施状況(実施時期、項目等)。実施していない施設がある場合は、その理由。 ・水質管理目標設定項目 実施状況(施設名、実施時期、項目等)。検査項目選定理由。 ・その他
水質検査	4	水質検査計画 規則 (第15条第6項)		4	水質検査計画の策定状況について、具体的にお書きください。
	5	採水場所、採水方法		5	水質検査のための水は、どこで、誰が、どのように採水しているか手順をお書きください。
水質検査計画	6	水質基準不適合状況		6	水質基準に適合しない施設があった場合、施設名、検査日、不適合項目、原因、どのような措置を取ったか等を、具体的にお書きください。
	7	臨時の水質検査		7	過去1年間に臨時の水質検査を行った場合、実施状況(施設名、検査日、検査項目、検査が必要となった理由、どのような措置を取ったか等)についてお書きください。
水質検査計画	8	水質検査委託先	(今年度)	8	水質検査委託先の名称をご記入ください。
	9	水質関係記録は5年保存されているか	(保存・未保存)	9	水質検査結果を5年間保存していない場合は、保存状況(何年分保存)をお書きください。〔法20条〕

#### 4、健康管理について

調査項目		内 容	留 意 事 項
健康 管理	1	健康診断は6カ月に1回以上行われているか ( 行っている ・ 行っていない )	1 水道業務従事者について健康診断（検便検査）をおおむね6ヶ月に1回行っているかをご記入ください。行っていない場合は健康診断を行った最終年度をご記入ください。〔法21条〕
	2	対象者全員が受診しているか ( 全員受診 ・ 一部受診 ・ 受診していない )	2 健康診断（検便）の対象者：水道施設において業務に従事している者と施設設置場所の構内に居住している者
	3	受診内容は適切か 定期健康診断項目（赤痢・腸チフス・パラチフス・サルモネラ） その他の項目（サルモネラ・0-157・コレラ菌・赤痢アメーバ）	3 定期の健康診断：赤痢菌、腸チフス菌及びパラチフス菌を対象とし、必要に応じてコレラ菌、赤痢アメーバ、サルモネラ等について行う。〔国通知H15健水1010001〕 臨時の健康診断：腸管出血性大腸菌感染症 〔国通知H8衛水237〕
	4	健康診断関係記録は1年保存されているか ( 保存 ・ 未保存 )	4 検便検査結果書などを1年間保存していない場合は、保存状況についてお書きください。

#### 5、その他

調査項目		内 容	留 意 事 項
1	危機管理体制について		1 緊急事態発生時（水質事故、震災等）の対応体制について、具体的にお書きください。 ①応急給水手段 ②耐震化計画
2	住民への情報提供について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水質検査計画・定期・臨時検査結果等（方法： 時期： ）</li> <li>・ 水道事業の実施体制（方法： 時期： ）</li> <li>・ 事業に要する費用（方法： 時期： ）</li> <li>・ 給水装置及び貯水槽水道管理（方法： 時期： ）</li> <li>・ 非常時危機管理（方法： 時期： ）</li> </ul>	2 住民への情報提供について、具体的にお書きください。〔法24条の2〕〔規則17条の2〕 ①水質検査計画、定期検査結果等 ②水道事業の実施体制（委託内容を含む） ③事業に要する費用 ④水道料金その他需要者の負担 ⑤給水装置及び貯水槽水道の管理 ⑥臨時の水質検査結果 ⑦非常時における危機管理に関する事項
3	水道ビジョンの策定状況について		3 水道ビジョン策定の有無、今後の予定についてお書きください。
4	作成支援ツール等を活用した水安全計画の策定、策定後の実施状況の検証及びレビューの実施		4 作成支援ツール等を活用した水安全計画策定の状況について（水源数のうち策定済みの数）、策定済みの計画のうち実施状況の検証をしている数、昨年度のレビューを実施した数と今年度レビューを予定している数についてお書きください。
5	BCP簡易様式等の活用や県外授援も考慮した「水道BCP」の策定		5 BCP簡易様式等の活用や県外授援も考慮した「水道BCP」策定の有無、今後の予定についてお書きください。
6	水道施設台帳の整備及びシステム化の実施		6 水道施設台帳の整備及びシステム化の整備状況、今後の予定についてお書きください。
7	簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメントの導入		7 簡易支援ツール等を活用したアセットマネジメントの導入状況、今後の予定についてお書きください。
8	指定給水装置工事事業者に対する講習・研修の実施について		8 指定給水装置工事事業者に対する講習・研修の有無及び届出の確認状況についてお書きください。
9	鉛製給水管対応		9 〔国通知H19健水発第1221001〕鉛製給水管の残存状況、広報活動、布設替計画、溶出対策等についてお書きください。
所 保 健	年 月 日： 相 手 方：	場 所： 立入職員名：	* この調査票については、立入検査当日に聞き取りを行います。2部ご用意願います。 * 既存の関係資料等がある場合は、添付をお願いします。